



電友会
NTTグループOBの会

1月1日

福島地区電友会事務局
Tel・Fax 024-531-7421



会員の皆様には、新サークル（カラオケ、木工

謹賀新年

年頭にあって

福島地区電友会
会長 山口 嵩

明けましておめでとうございます。
2014年は、自然災害や政治・経済面での諸課題など、将来にわたり大きな影響をもたらすであろう出来事がテレビ・新聞等で大きく報ぜられました。



NTT東日本においても、経営ブロックの見直しによる支店機能の再構築や法人営業部門の茶筒化等、明日へ向けた市場戦略への新たな展開に踏み出したところです。私たちも、これまでと違った視点からのNTT支援・協力を再検討すべき時機かもしれません。

電友会においては、その目的である「仲間と共に楽しく・生きがいのある生活を」という趣旨を会員一人ひとりが肌で感ずることが出来るよう「具体的姿」を活動計画に反映させながら、これまで以上に未加入の皆様に入会を働きかけて行こうではありませんか。

昨年と基本的には同じですが、4点を列記し年頭のご挨拶とさせていただきます。

第1は、会員が興味を持ち、楽しめる行事やサークル活動です。特に、サークル活動では、「趣味／興味／学習意欲」を同じくする仲間が一堂に会し、

互いに干渉しあうことが、電友会活動の活性化に連なっています。

、陶芸、郷土史等）立ち上げへの提案・参画を期待しております。（詳細は事務局まで）

第2は、ボランティア活動への参加です。いろいろな形のボランティアがありますが、私たちが行う活動は、自らも一緒に楽しめることが出発点でよいと思っております。

また、既に何らかのボランティア活動をしている方々には、その活動を会報・HPで紹介し、併せて活動への参加を勧めていただきたいと思います。福島いきいきネットワークの会を組織としては継承できませんでしたが、何らかの形で会員がボランティア活動に関わることを期待しております。食用廃油の回収も、手軽に出来る活動の一つではないでしょうか。

第3は、在福OB団体との密接な連携です。同じ電友会であり全国唯一の女性だけの組織である「電友吾妻会」とはサークル活動への相互乗り入れを中心に更なる連携を図るとともに電友会としての一体感を持った活動を進めることが、古くて新しい課題でもあります。

NTT労組退職者の会には、これまでも幾多の協力と助言をいただいておりますが、共催事業（NTT OB余技作品展・電電記念日を祝う会等）や退職者の会行事等への積極的参加を含め、情報の共有化を密にして「OB活動」の一層の発展に努めることも電友会の役割でもあります。

第4は、NTT事業への寄与についてです。電友会活動にあつたては、NTT・NTTグループや関連企業より多大の支援・助成をいただいております。

す。

これまで、販売情報・保全関連情報・CSR活動への参加等を進めてきましたが、NTTの事業内容が大きく変わってきていることから「これからの協力・支援」については、上部の考えを斟酌し対応して行きたいと思います。

当面は、従来同様光回線やスマートホン等の情報提供と不良施設情報提供を中心に会員各位の協力をお願い致します。

最後になりましたが、会員・ご家族のご健康とご多幸及びNTT・NTTグループ様並びに関連各社様のご発展を祈念いたします。

年頭のご挨拶

東日本電信電話株式会社
福島支店
支店長 志村 光昭

新年明けましておめでとうございます。

電友会会員の皆様におかれましては、この新年を健やかにお迎えになられたこととお慶び申し上げます。



日頃から、NTTグループの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

NTT東日本は、昨年7月、地域に根ざしてお客様との密接な関係を築いていくという強みを更に強化しつつ、県域等の枠を越えた事業運営の実現を目指し業務運営体制の見直しを行いました。東北がひとつとなり、これまで以上に地域の環境やお客様のニーズの変化に即応していきたいと考えております。

福島支店は、昨年、2年連続で最優良エリア支店

表彰を受賞しました。これは、県内各地域でご活躍されている電友会会員の皆様のご支援・ご協力と福島エリアに働くグループ社員が一丸となった取り組みの表れであると感じております。皆様の多大なるご支援・ご協力に改めて感謝申し上げます。

事業の根幹であるフレッツ光の販売拡大に向けては、①郡山市との協定締結によるシルバー層向けタブレット教室による未利用者層の開拓、②川内村・昭和村における他企業との連携による買い物支援サービス実証実験（復興庁「新しい東北」先導モデル事業）への参画など、自治体や様々な企業とのアライアンスを通じて、これまでリーチすることが出来なかったお客様への光の普及拡大に積極的にチャレンジしているところです。

また、東日本大震災からもうすぐ4年が経過しようとしておりますが、ようやく復興公営住宅の本格的な建設や避難指示区域の解除に伴う帰還もはじまりました。福島の復興に向けては、復興公営住宅への光サービスの提供はもとより、原発避難エリア等への防犯カメラの設置や放射線量モニタリングシステムの構築など、今後も通信事業者としてサポート可能な安心・安全もプラスし、地域の皆様に喜んでいただける活動を推進していきたいと考えております。

今年も更なる成長により、最優良エリア支店表彰3連覇を目指し、福島エリアに働くグループ社員一丸となって取り組んでまいります。

福島の地で事業を営むにあたり、各地域でご活躍されている会員の皆様のご支援は大きな支えであり、また、私どもの誇りでもございます。今後とも変わらぬご指導・ご協力をお願い申し上げます。

最後に、貴会が益々ご発展されますと共に会員の皆様が健康で御活躍されますことを祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



ひつじ年生まれの方々の抱負

50音順に掲載

○ 愛澤 寛さん(84歳)

皆様方の暖かいご援助により、八十代の年男を迎えることができ、こんなに嬉しいことはありません。

今年の目標は一つ目は毎日忘れずに散歩をすること。二つ目は貧血の改善に努めること。(鉄分の数値を標準まで上げること)。三つ目は夕食の準備を一人立ちすること。(現在は介護施設のヘルパーさんの指導を受けている)この三つを達成したいと思います。



○ 犬飼 隆さん(72歳)

早くも6回目の年男となる年齢になりました。5年程前から膝を悪くし趣味の登山を控えておりましたが、今年はハイキングコースのある中腹登山を目指し、体力作りと健康に配慮し頑張りたいと思います。



○ 猪瀬 秀雄さん(84歳)

明けましておめでとうございます。昨年突然くも膜下出血になり入院手術をしました。無事退院することが出来ましたが、記憶の衰えや手足の震えが少し残りました。

年男を迎えることが出来て大変うれしく思っております。



○ 枝並 広四さん(72歳)

明けましておめでとうございます。



羊年生まれ、6度目の年男を迎えました。昨秋高校同級会が行われ、毎年のように10人の仲間が旅立っていました。

改めて健康のありがたさを考えさせられました。

「少酒多菜」「少憂多眠」「少車多歩」を心掛け、もう一度の年男を健康で元気に迎えられよう、すきなスポーツ・旅行・野菜作りを楽しみながら過ごしたいと考えています。

○ 加藤 良栄さん(84歳)

皆様明けましておめでとうございます。私も今年7回目の年男となりましたが、若い頃には、こんなに長生きするとは思いませんでした。現在は勿論体も老化して病院通いもしています。しかし、これからの余生を出来るだけ楽しく、一日一日を大事に過ごしたいと思います。



呆け防止のため俳句をやり、体の方は歩く事と週2回は水泳に通って、楽しい人生を過ごすため頑張っています。

○ 佐藤 重雄さん(84歳)

退職後に大好きな囲碁と将棋を休んで、野菜作りを始めましたが、年には勝てず体力が衰えてきました。

そこで、今年は気力の充実を図るため、昭和52年11月17日(将棋の日)日本将棋連盟で特別出版した「将棋名人戦全集」の名棋譜と名観戦記を読んで、楽しみながら少しでも棋力が向上するように頑張りたいと思っています。



○ 高橋 昭雄さん(84歳)

皆様明けましておめでとうございます。



早いもので八十代の年男を迎えることが出来ました。

昨年から体調をくずし、通院・

服薬の日々を送っています。特に足腰が弱くなり少しの段差もつまずくありさまです。

今年の目標は、リハビリ等により足腰を強くし、好きなカメラで花などを撮影し、楽しい日々を送りたいと思っています。

○ 丹野 博薫さん(72歳)

皆様明けましておめでとうございます。4年前に腰の手術をして以降、あたりまえの生活ができる毎日に心からありがたさを感じている日々です。

今年の抱負は、健康のため①しのぶ里山トレッキング倶楽部の月1回の例会には必ず参加すること②マスターズ水泳大会に出場しタイムレースに挑戦することです。

“豊かな老後は健康から”と自分に言い聞かせ、今年も頑張ります。



○ 柄窪 一さん(84歳)

あけましておめでとうございます。手遅れ肺炎を患い九死に一生を得た感じで、健康回復に精進しています。朝晩に分けて一万歩ほど歩きます。

元朝詣りの方々に甘酒と福餅を配るほどに回復しました。

歩くことを継続し、早く心身を震災前のように戻して皆様の仲間入りをしたいと考えています。



○ 三森 陸美さん(72歳)

新年明けましてオメデトウございます。この世に生を受け、6回目の干支に到達しました。

昭和18年(1943年) 貧乏



人の子沢山(3男、7女)の9番目3男

として生まれ、現在は3男、4女です。遺産も無かったので兄弟姉妹争うことも無く仲良く生活しております。

昨年は70才までの生き様を纏め、自分史を発行しました。多くの方々に支えられてきたことに深く感謝申し上げます。

今年の目標は富士山頂踏破と旅行、日常的には一昨年から始めたパークゴルフを楽しみたいと思います。

○ 水口 厚三さん(72歳)

皆様明けましておめでとう御座います。今年は6回目の年男を迎えました。

今年の目標は油絵の県美協展での入選とキャンバス80号へ挑戦することです。



○ 森田 広行さん(72歳)

明けましておめでとうございます。昨年は宅地の除染も一段落しましたので、今年は小さな庭の花壇と、小さな菜園を再開したいと思います。

“食べる園芸”の本を頼りに野菜以外の果樹苗木なども植えて自然界の一部を楽しみたいと思っています。

皆様と共に健康長寿の糧となる“ウメエ〜！”年でありますようお祈り致します。



○ 廣田 幸夫さん(72歳)

新年明けましておめでとうございます。子供のころは、体がひ弱で面倒をかけましたが、育ててくれた両親のお蔭で、末年六回目の年男を迎えることが出来ました。

親の恩に報いるために、退職後第二の職場を断り、母親が亡くなるまで二年間介護を妻と二人でやりました。

現在退職者の会役員として、会員皆様のお手伝いをさせてもらっています。その他頼まれたら断り切



れず、町内会の長寿会役員、菩提寺（清水寺）の世話人、学校の見守り隊等を引き受け、毎日老体にムチ打ちながら楽しみとして、元気にやらせていただいています。

残された人生を楽しく生きるには、家にひきこもることが一番良くありません。

これだと思うことには、積極的に挑戦することが大事です。

私も現在、畑仕事は休んでいますが大好きなスポーツ観戦、妻と二人でチビリチビリやりながらの鉄旅（＊北陸新幹線・北海道新幹線が開通したら）の小旅行を是非楽しみたいと思っています。＊現在営業している新幹線はすべて乗車済。

◇その他の未成年生まれの方

（８４歳）

尾形 次男さん、斎藤 友子さん、
森 仁一さん

（７２歳）

池田 富男さん、石山 宣夫さん、
野地 東生さん

（６０歳）

斎藤 裕さん

◆新会員のご紹介

（ H26年10月～12月 ）

○ 古川 純三さん

この度、入会しました古川純三です。
平成26年3月に退職致しましたが、派遣社員として平成26年7月から今までの職場（現在はNTT東日本一東北 福島支店エリアコードネート担当）で、これ



までやっていた各自治体の復興公営住宅の情報を収集し、入居後すぐに電話が使用できるよう準備段階（建柱位置の決定等）の仕事を続けています。

趣味としてはカラオケ。カラオケは、２週に一度一人カラオケで知らない歌を覚えることで、週１回はスナックでお酒を飲みながら唄うことです。

カラオケサークルができれば、是非参加したいと思っていますので、宜しくお願い致します。

◇その他の新会員

○ 高橋 次郎さん



◆環境クリーンアップ活動に参加

NTTグループCSR活動の一環として毎年実施している、環境クリーンアップ活動は12月13日土曜日午前9時30分から、NTT大町ビル～福島駅東口間で街中のごみ収集を主に行われました。

前日の天気予報では、東北全般に「荒れた天気」との予想でしたが、福島地方は、冷え込みは厳しかったものの降雪は無く、予定通り実施することが出来ました。電友会からは、地区11名・吾妻会9名・計20名の参加協力を頂きました、参加頂いた会員の皆さんありがとうございました。



電友会・電友吾妻会から参加の皆さん

■ご冥福をお祈りいたします

- 山内 隆 様
(平成26年 9月11日ご逝去)
- 二階堂 肇治 様
(平成26年10月31日ご逝去)

【 事務局だより 】

◇「NTT商品の販売情報」提供活動の状況

11月末現在で事務局が把握している情報提供件数は「フレッツ光」が「6件」、通機「1件」となっております。

116等に誘導したものや、ご自身のものでも情報になりますので事務局に連絡していない方がありましたら、事務局までご連絡願います。

◇「不良設備情報」提供活動の状況

今年度から総会の決議事項に基づき「目標年1件／一人」に向け、全会員を対象にして活動を展開してきておりますが、11月末現在の実績では「58件」で、目標には到達しておりません。

各会員の更なる情報提供をよろしくお願いいたします。

特に、所外系の方のご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今回、「発見のポイント（ポケット版）」を配布しますので、活用願います。（＊裏面は「連絡先は113番」としてありますが、緊急でない事案については、全会員にお配りしてある「情報提供記録紙」に記載の番号0120-270-794

・Fax024-991-5559＜平日 9:00～17:00＞を利用願います。）

◇「食用廃油回収」活動の状況

食用廃油回収は、地球温暖化防止策としてH21年度に取り組みを開始してから、早や6年目を迎えました。取り組み開始から本年11月末までの累計回収量はお陰様で「6, 922L」となりました。現在は市内バス等のバイオ燃料として活用されています。

引き続き、ご自宅等の食用廃油回収に更なる協力をお願いします。

不明な点は、事務局まで連絡願います。

◇「H27年度NTTOB余技作品展」継続開催のお知らせ

今年も10月2日～4日までの3日間、OB3団体の共催で開催をしました。

出品者数・展示品数はいずれも昨年を下回りましたが、来場者は昨年を大幅に上回る「約120名」もの方にご来場いただきました。

今年は来場者を対象に今後の開催の扱いについてアンケート調査を実施しました。

その結果は「毎年開催して欲しい」との声が大多数を占めました。

この結果を参考に、12月4日にOB3団体の実行委員による打ち合わせ会を開催して種々検討した結果、平成27年度は開催時期や開催会場等につ

いても更に吟味のうえ「継続開催」することになりました。

多くの方の出展、ご来場をよろしくお願いします。

なお、詳細は、決定次第別途お知らせいたします。

